

公式メールマガジン配信について

サイモントン療法の普及啓発活動の一つとして、公式メールマガジン（以降メルマガ）の配信を行っており、認定セラピストの皆様に順番で寄稿をお願いしています。メルマガへの寄稿はサイモントン療法セラピスト認定継続要件のオプションに含まれます。

【掲載曜日と担当】

毎週 火曜日 認定トレーナー、サイモントンライブラリ または 告知
金曜日 認定スーパーバイザー または 認定カウンセラー

【配信担当日】

メルマガ配信担当日の年間スケジュールについて、事務局よりご連絡いたします。ご自身の配信日、原稿締め切り日をご確認ください。また、締め切り前にリマインドメールをお送りします。

【原稿と写真の送り先】

- メルマガ原稿&画像
→ info@simontonjapan.com 事務局宛て
(原稿&画像は、のちほど協会の公式 Facebook ページにも掲載します。Facebook ページへの掲載が不可の場合は、原稿提出時にお知らせください)
- サイモントンライブラリ
→ Google フォームから投稿
(投稿方法は後述)

【配信までの流れ】

- 配信担当日の年間スケジュールにそって、原稿締め切り日 2 週間・1 週間・3 日前に、協会からリマインドメールが送られます。事前に配信日、原稿締切日を各自でもご確認ください。
- 体調不良などで近々の執筆が不可能な方は、早めに事務局へご連絡ください。
- 事務局にて誤字・脱字のチェックを行います。原稿内容について確認事項がある場合は、配信セット前に事務局よりご連絡いたしますので、余裕を持ってご提出ください。

- サイモンライブラリについて、担当スケジュールはおおよそ決まっていますが、スケジュールに関わらずいつでも気ままに、自由に投稿していただけますので、よい作品がありましたらどんどん投稿してください。

【配信後】

- メルマガ配信後5～7日後を目安に、メルマガ本文を事務局にてサイモン療法協会の公式 Facebook ページへ転載します。転載不可の場合は寄稿時にその旨お知らせください。
- 記事は写真付きとなります。記事を掲載する時に一緒に掲載するイメージ画像を準備し、原稿と併せてお送りください。
- サイモンライブラリの投稿内容については、協会公式 Facebook ページへの転載は行いません。

【サイモンライブラリの投稿内容及び方法】

サイモンライブラリは、2020年4月からお届けしています。患者さんをはじめ読者の皆さまが、気軽に笑顔や安らぎを得られたり学びを深められたりするよう、セラピストお薦めの書籍や映画、メディアコンテンツをご紹介します。

☆ サイモンライブラリ投稿フォーム ☆

<https://forms.gle/h6pai1M88j5R17eH7>

字数制限なく、お手軽なアンケート形式にて上記フォームから各自で投稿となります

- タイトルと種類
- 概要
- おすすめポイント
- 感想、エピソード

以上を設問に沿って回答することで投稿できますので、おすすめ図書・メディアをお気軽に紹介ください。

【メルマガの原稿内容及び要点について】

- 構成

- タイトル
- 本文
- 執筆者プロフィール

1. タイトルは、メールの「件名」欄と、メール内に記載されます。

《メールの「件名」の表示例》

「サイモントン療法との出会い」 サイ トン子 認定カウンセラー

2. 本文

- 1) 前文について

タイトルに続き、皆様ご執筆の文章が始まるようになりますので、前文、自己紹介文等を本文冒頭に適宜お願いします。

- 2) 内容について

サイモントン療法を軸とした内容でお願いします。

それぞれの領域、視点からの感想、気づき、体験記、日常でのサイモントン療法の活用。たとえば、

- ◇ 初登場であれば、自己紹介、サイモントン療法との出会い、思い出など
- ◇ サイモントン療法的なあり方、捉え方をしたエピソード、所感
- ◇ お仕事、その他の活動等を通じてのサイモントン療法との関わり、事例
- ◇ サイモントン療法イベントの前であれば、読者参加誘導につながるような過去のイベントのエピソード・所感、イベント終了後であれば、その所感など
- ◇ サイモントン療法を軸とした内容であれば、ブログ等で掲載された記事の流用でも構いません。
- ◇ 同時に、サイモントン療法を軸としながら、各認定セラピストの取り組みが文章内に盛り込まれるのは、その人なりや背景を語るうえで自然なことであり、サイモントン療法のコアの部分に通じる、それぞれの専門性、特色を活かした内容の記事もどうぞお寄せください。

キーワード＝「文章を躍動させ、読むものを躍動させる」

- 3) サイモントン療法イベント情報などの記載について

「サイモントン療法関連行事として協会公式ホームページ上にアップできる、サイモントン療法が主題となるイベント」に関しては、記事の中に、演題、日時、場所、費用、連絡先等の情報を記載していただいで結構です。

- 4) 個人でされているサイモントン療法以外の活動の表現について

サイモントン療法以外の活動が話の流れとして組込まれるのは自然な

ことですので、名称、ホームページのリンク先など記載していただいで結構です。但し、当メールマガジンがサイモントン療法協会公式であることから、下記の記載例をご参考に、記事中での具体的な情報（演題、日時、場所、費用、連絡先等）の記載はお控えいただきますようお願いいたします。

《個人の活動の紹介、リンク先等の記載例①》

「…私が主催しているセミナーです。ご興味のある方はこちらからご覧ください。〇〇セミナー（HP等のリンク先）…」

《個人の活動の紹介、リンク先等の記載例②》

「私は日頃〇〇の仕事をしていますが（参照 URL 記載）、〇〇とは…」

5) 表現に関する留意事項

- ✓ 読者にわかりやすいように、できるだけ専門的な用語の使用は避けて、平易な表現を心がけてください。サイモントン療法では日常的に使われる用語でも、読者には馴染みのない用語である場合もありますので、カッコ書きで簡単に説明を加えるなどのご配慮をお願いします。

《カッコ書きの例》

「…そして、彼女は覚えたての『ビリーフワーク』（サイモントン療法で行われる、自分を苦しめる感情を生み出す不健全な信念・思考を、健全な信念・思考へと書き換えるエクササイズ）に取り組みました。…」

- ✓ また、画像の使用、本文への文献引用などは著作権法への抵触がないようご注意ください。著作権法のポイントは以下を参照してください

<http://www.somu-lier.jp/goodstory/copyright>

6) 字数

1000字から2000字（原稿用紙2枚半～5枚）程度を目安にお願いします。

7) 改行、行間について

ご覧になる方の媒体の大きさ、幅などによって見え方が変わってきます。

- ✓ 17～20文字以内で改行、行間を適当に取る
 - 行間はある程度、頻繁にとられたほうが見やすいです
- ✓ ワードか本文中のベタ打ちとして下さい。
 - PDFは文字化けの可能性がります
 - PCでもスマホでも見やすくするにはベタ打ちが理想的です

3. 執筆者プロフィール

原稿末尾に、簡単な執筆者プロフィールを記載します。

《表示例》

執筆者プロフィール

サイ トン子 (さい とんこ)

サイモントン療法認定カウンセラー

日本アロマ環境協会認定アロマセラピスト

好きなもの・こと：動物。特に犬と小鳥が
大好きです。神社めぐり

好きな言葉：「一期一会」

ここも自由に、執筆者の皆さんの個性を出していただければと思います。
初めてお名前を目にするかもしれない読者の方たちに、皆さんのキャラクターや日常を知っていただく、また親近感を抱いていただけるような内容をお願いします。

《プロフィール記載例》

- 職業、所属、サイモントン療法以外での活動
(HP のアドレス等、入れていただいて構いません)
- 出身、留学経験など
- 趣味
- 特技
- 最近ハマっていること、もの
- 好きなこと、もの
- 座右の銘、好きな言葉
- 好きな作家、本、映画 (簡単に理由なども)
- 習慣としていること

etc.

最後に…

メルマガ読者には、患者さん、そのご家族、医療者、セラピスト、一般の方など、さまざまな方がおられ、セラピストのみなさんの記事を楽しみにされています。

ご自身の個性を大切に、サイモントンのあり方、捉え方において、読者に知ってほしい、伝えたい、読んでほしいと思うことを自由に書いていただければと思います。

《皆さまの個性光る記事の発信で、どんどん読者を広げていきましょう》